

# 令和7年度 第3回 川口市介護保険運営協議会議事録

## 1 開催日時

令和8年3月26日（木） 午後1時55分から午後3時15分まで

## 2 開催場所

市役所 第一本庁舎8階 第3委員会室

## 3 出席者（委員総数15名、出席委員11名）

【出席委員】 田口 孝行委員、陽野 載紀委員、柳田 つとむ委員、金子 裕子委員、山本 明美委員、根本 光委員、高木 輝久委員、須佐 和行委員、野村 洋子委員、内田 洋子委員、長谷部 正子委員、

【欠席委員】 竹中 健智委員、小川 由美委員、近藤 利雄委員、熊木 明美委員

【事務局並びに関係職員】 福祉部長、長寿支援課長、介護保険課長

【事務局補助】 介護保険課職員、長寿支援課職員、株式会社 名豊

## 4 議事及び次第

- ・ 開 会
  - ・ 会長挨拶
  - ・ 議 題
- 報告事項

- (1) 第10期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る調査結果概要について
- (2) 第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における令和6年度の実績報告について
- (3) 令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しについて
- (4) 居宅サービス等利用者負担額補助金交付の対象者要件の見直しについて
- (5) 介護未経験者マッチング機能強化モデル事業実績報告について
- (6) 保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果について
- (7) 高齢者暮らしの手引きについて
- (8) 川口市西地域包括支援センターの移転について
- (9) 川口市認知症初期集中支援チーム拠点の移転について

### 審議事項

- (1) 介護予防支援の指定について
- ・ その他
  - ・ 閉 会

5 議事録署名人 山本 明美委員・須佐 和行委員

6 傍聴人の数 0人

## 7 会議の概要

会長挨拶の後、事務局により本日の委員出席者数について報告が行われ、条例に基づき会長が議長となり議事が進行された。

会長の指名により、今回の議事録署名人は、山本 明美委員・須佐 和行委員となった。本日の議題のうち、審議事項（1）は非公開となった。事務局による各議事の説明の後、次の質疑応答がなされた。

### 【質疑応答の概要】

#### 「報告事項」

#### （1）第10期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る調査結果概要について

報告事項資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 認知症について相談する場所がわからない方がいる。また、全国的には施設入所のかたが多いというニュースがあったが、川口市だと在宅を希望している人が多いという印象を持った。

委員 「自宅への介護を支援するサービスの充実」について、川口市では具体的にどのような取組みを行っているのか。

事務局 ホームヘルパーの派遣や重度要介護の方については手当金の支給等を行っている。アンケート結果を見るとまだまだ支援の手を求めている声が多いので、今ある在宅サービスを提示しながら、さらにその上に何かあるのかというアドバイス等、意見をいただいた上で計画を策定していきたい。

議長 報告事項（1）については、以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

#### （2）第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における令和6年度の実績報告について

報告事項資料2に基づき、事務局から説明が行われた。

委員 エンディングノートの活用周知及び配布の方法について教えてほしい。要介護認定調査の際、配布してはどうか。

事務局 エンディングノートについては、長寿支援課にて作成した後、市内の公共機関窓口、駅前行政センター等の窓口で配架しており、併せて講座等を開いたときにも配布している。終活について考えようとお本人に渡すと、抵抗感のある人もいるので、行政として終活に対する考えが暗いものではない、明るい最期を迎えるためのものであるとイメージを変えていきたい。具体的には、人生会議等にて普及啓発のイメージアップの取組みの研修を増やして、少しずつ広げていきたい。

要介護認定調査の際に、人生の終わりについて考えてみようとお配布することで、どのような反応があるか、ということもあるので、普及の仕方については、民間とも連携しながら考えていきたい。

議長 以前の協議会でも話が出たが、介護人材が不足している点、委員の方々の意見はあるか。

委員 協議会で度々取り上げていただいている介護人材不足の問題だが、昨今、外国人雇用推進の話も出るが、私たちは日本人の雇用は諦めていない。イメージ戦略も含めて学校に介護事業の説明に行ったり、若い人に介護施設の働き方を周知したりPRも怠っていない。一方で、全国的な少子高齢化や、一般企業で正社員雇用が増えていることなどを鑑みると、今後介護業界に日本人の人材が増えるというのは、考えにくい現状はある。幸い、市内の特別養護老人ホームには海外から優秀な意欲の高い外国人に続々と来ていただいて、正社員として介護職員としてスキルアップしてもらっている。ベトナムから3年ほど前に来ていただいた施設の介護職員がいるのだが、最近、国家試験に無事合格した。自立して、さらに手当等で年収も増えれば、現地から家族を呼べる環境ができる。いままで外国人人材に頼らざるを得ないといった発言も私も含めてしてきたが、今はそのような考えはなく、質の高い人材は日本人、外国人区別なく雇用して国家資格を取っていただいて、結果として質の高い介護サービスを提供していきたいと考えている。様々な取組みや助成金も含めて日本人もだが、外国人も居住環境や日本語も含めてサポートすると、定着率、スキルアップも驚くほど高くなる。自助努力だけだと、物価の高騰で介護施設も対価としてプラスの支払いがなかなかできない分、そのような住居の支援、日本語教育は継続していきたい。また、県、市を始め、様々

な事業を展開していただいているが、更なる支援をお願いしたい。

議 長 報告資料内、No. 88 についてであるが、入門的研修は実施したが、参加者はゼロだったということか。

事務局 入門的研修事業であるが、入門的研修自体は行っており、この数字は事業をきっかけとして参加者が介護の仕事として就職に結びついた数になる。非常に有意義な研修であったとの参加者のアンケート結果はあるものの、即座に仕事に結びついたかといえば難しかったというのが現状である。

委 員 地元でお年寄りの方を集め介護施設の説明会をしたら、50 数名の方に参加いただいた。その際、金銭的負担の質問も多く、介護の要介護支援に対して経済的負担について心配されているかたが多いとの印象を受けた。

議 長 アンケート結果調査のところでも経済的な不安が出ていたと思う。

委 員 外国人介護職員受入れ支援事業だが、雇用している外国人が記録の仕方や、その他ノウハウがわからないということで、それを施設の職員や他の施設と共同して、指導力に富んだ外部の外国人講師を呼び、お互いの施設で4回ほど介護福祉士の受験対策セミナーを開催、10 人を超える外国人の職員に参加いただいた。その中の1人が、今年国家資格を取れたので、支援事業のおかげであると評価している。外国人に介護福祉士の過去問を含めた参考書を渡しても理解できないため、それをどのように読み解くかなど、わかりやすく指導していかないと、国家資格を取るのは容易ではない。来年度も事業を継続していただけるとは思うが、効果の高い事業であると評価している。

議 長 報告事項（2）については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

（3）令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の見直しについて  
報告事項資料3に基づき、事務局から説明が行われた。

議 長 報告事項（3）については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

**(4) 居宅サービス等利用者負担額補助金交付の対象者要件の見直しについて**

報告事項資料4に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(4)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

**(5) 介護未経験者マッチング機能強化モデル事業実績報告について**

報告事項資料5に基づき、事務局から説明が行われた。

委員 特養では資格が必要な介護職員が必要なので、特養におけるマッチングに関しては、スケッターではなかなか難しい。反面、在宅デイサービスや訪問等で、補助的な仕事から入っていきながら介護の技術を覚えていただくのは大事なことで、即戦力の正社員採用というのは見込めないということは理解しつつも、その中でも入口を広げていくのは、ターニングポイントになると思う。在宅、グループホーム、デイサービスなど軽度者を対象とする介護事業所には、協議会でも引き続き周知して、なるべく情報を知っていただいた上で登録してもらうことが重要である。来年度の事業実施は国の補助の有無を見極めてということだが、来年度は事業実施の予定はあるか。

事務局 予算確保の観点もあることから、予算化については、財政部局とも調整していきたい。

議長 報告事項(5)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

**(6) 保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果について**

報告事項資料6に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(6)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

**(7) 高齢者暮らしの手引きについて**

別冊資料に基づき、事務局から説明が行われた。

議 長 QRコードからアクセスした際のアクセス数は、市にて把握できるのか。

事務局 市の情報管理部門にも確認する。ホームページにてページごとに統計がとれるかもしれないので、報告できるような数字がとれた際は、改めて報告する。

議 長 報告事項（7）については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

#### （8）川口市西地域包括支援センターの移転について

報告事項資料7に基づき、事務局から説明が行われた。

議 長 2月1日に既に移転しているということだが、混乱等はなかったか。

事務局 事前に利用者の方にも周知徹底したことから、特段、苦情等の声は入っていない。

議 長 報告事項（8）については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

#### （9）川口市認知症初期集中支援チーム拠点の移転について

報告事項資料8に基づき、事務局から説明が行われた。

議 長 報告事項（9）については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「その他」

・なし

#### 【議事終了後】

事務局 次回の開催は5月11日（月）を予定しているが、改めてご連絡する。

（ 会議終了 午後3時15分 ）